

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 11 日作成)

小委員会名	中大規模木質構造小委員会	主 査 名：稲山正弘 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、2018 年 3 月で終了した大規模木質構造設計法小委員会の活動を引き継ぎ、活動成果をとりまとめて具体的な出版物として世に出すことを目標に再スタートするものである。本小委員会の目標は、中大規模木造に関する設計マニュアルおよび施工監理マニュアルを執筆作成することを目標とする。</p> <p>初年度：前年度の課題の整理、資料収集 2 年度：「技術的資料」「施工監理マニュアル」の内容検討 3 年度：「技術的資料」「施工監理マニュアル」の執筆作成作業 4 年度：「技術的資料」「施工監理マニュアル」を用いた講習会等の実施</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：稲山正弘 (東京大学) 幹事：荒木康弘 (建築研究所) 委員：秋山信彦 (建築研究所)、朝川剛 (東京電機大学)、岡本滋史 (大阪市立大学)、小谷竜城 (NCN)、角野大介 (日建設計)、蒲池健 (KMC)、川原重明 (木質環境建築)、腰原幹雄 (東京大学)、田尾玄秀 (縦建築事務所)、原田浩司 (木構造振興)、福山弘 (Hf)、望月英二 (竹中工務店)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2018 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	<p>1. シンポジウム「大規模木質構造の構造設計規準 (案) と実験的根拠 —耐力壁の構造特性係数 D_s・平面混構造・鋼板挿入ドリフトピン接合等」 『同名資料』 参加者数 202 名</p>
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. シンポジウムでは、低層大規模木質構造の構造設計法確立のために、実験研究等の文献に基づき、耐力壁の構造特性係数、モーメント抵抗接合、有孔梁、トラス、平面混構造、施工監理マニュアル等の項目について、検討中の構造設計規準案を紹介し、講演を行った。</p>
委員会活動の問題点 ・ 課題	<p>1. シンポジウムでは 200 名を超える参加者を集め、中大規模木質構造設計規準に関する出版物に対する期待と関心の高まりを感じた。本小委員会では、この期待に応えるべく各委員の担当部分についての執筆等の進捗スケジュールをきちんと管理することが課題であると思われる。</p>